

第9回 木と暮らしのフェアへ参加の報告

日田支部長 鈴木孝幸

平成30年2月4日の午前10時から午後4時まで、パトリア日田に於いて、「日田地域林業・木材産業活性化協議会」主催の『第9回 木と暮らしのフェア』に参加致しました。平成29年度公益事業の一環として、日田支部は木に関わる事業の業種として毎回参加しています。今年の開催当日は、ものすごく寒い日だったので、来場者の減少を心配していましたが、思いのほか多くの方々に来ていただきました。建築士会のブースは折り紙建築、端材プレゼント、建築相談を行いました。



<会場の様子>

折り紙建築は、毎年夏休みに小学校高学年対象に開催しており、今回の参加者は、子供はもちろんですが、保護者の参加がありました。保護者は割りと難しい折り紙作品に挑戦して、中には子供が作成していた作品を途中から見かねた保護者が替わって悪戦苦闘してい

る姿も多数見られました。折り紙建築は、好評で準備していた材料が足りなくなってしまい、途中終了となり、申し訳なく思っております。



<折り紙建築ブースの様子>

端材プレゼントの方は、少し出足が悪かったのですが、来場者が増えるにつれて丸太の輪切り以外はあっという間になくなりました。特に桧縁甲板、杉板、桧間柱は人気がありました。



建築相談は1組でしたが、真剣に相談されていました。また、顔の見える家推進協議会のブースでは士会の協賛による「日田杉の禅部屋」と「日田杉の勉強部屋」の実物が展示されており人気でした。最後に、今回のフェア開催に協力していただいた会員の方に深く感謝申し上げます。